

「周産期医学」バックナンバー

* (本体価格)

第52巻	第12号 (2022年12月)	特集	Controversies in perinatology 2023 産科編	(2,900円)
	増刊号		191の疑問に答える周産期の栄養	(9,500円)
第53巻	第1号 (2023年1月)	特集	Controversies in perinatology 2023 新生児編	(2,900円)
	第2号 (2023年2月)	特集	少産時代に対応する「働き方改革」と医療施設	(2,900円)
	第3号 (2023年3月)	特集	妊産婦死亡の現状と削減に向けた対策	(2,900円)
	第4号 (2023年4月)	特集	How to Follow-up ハイリスク児フォローアップの 必修知識 2023	(5,500円)
	第5号 (2023年5月)	特集	今、改めて考える、流産、死産、新生児死亡	(2,900円)
	第6号 (2023年6月)	特集	周産期医療のヒヤリ・ハット —医療事故・医療紛争を防ぐために 産科編	(2,900円)
	第7号 (2023年7月)	特集	周産期医療のヒヤリ・ハット —医療事故・医療紛争を防ぐために 新生児編	(2,900円)
	第8号 (2023年8月)	特集	数値からみる周産期医療 産科編	(2,900円)
	第9号 (2023年9月)	特集	数値からみる周産期医療 新生児編	(2,900円)
	第10号 (2023年10月)	特集	新型コロナウイルス感染症と周産期医療	(2,900円)
	第11号 (2023年11月)	特集	胎児・新生児の消化管機能と消化管疾患	(2,900円)
	第12号 (2023年12月)	特集	楽しくお産・楽しく育児—身体的・精神的・社会的 (Biopsychosocial) な課題からみた出産・育児支援	(2,900円)
	増刊号		周産期診療のための病態生理	(9,500円)
第54巻	第1号 (2024年1月)	特集	産科医療補償制度 15年で見えてきたもの —脳性麻痺の原因分析と再発防止策	(2,900円)
	第2号 (2024年2月)	特集	周産期における研修医・新人助産師／ 看護師教育の必修知識 産科編	(2,900円)
	第3号 (2024年3月)	特集	周産期における研修医・新人助産師／ 看護師教育の必修知識 新生児編	(2,900円)
	第4号 (2024年4月)	特集	「次」につなぐ「周産期医療」 —一回妊婦への対策と次世代への影響を考える	(2,900円)
	第5号 (2024年5月)	特集	母子感染の最新知識	(2,900円)
	第6号 (2024年6月)	特集	これでわかる新生児呼吸管理 2024	(5,000円)
	第7号 (2024年7月)	特集	知って得する胎児・新生児の心疾患 2024	(2,900円)
	第8号 (2024年8月)	特集	周産期 (産科) の手術の工夫—筆者はこうしている	(2,900円)
	第9号 (2024年9月)	特集	新生児のケア、検査、治療の工夫—筆者はこうしている	(2,900円)
	第10号 (2024年10月)	特集	妊娠高血圧症候群 2024	(2,900円)
	第11号 (2024年11月)	特集	DOHaD と周産期医療	(2,900円)
	第12号 (2024年12月)	特集	これならわかる骨系統疾患とその周辺	(2,900円)
第55巻	増刊号		周産期の画像診断 第3版	(9,500円)
	第1号 (2025年1月)	特集	ローリスク妊婦ローリスク新生児のケア 2025	(2,900円)
	第2号 (2025年2月)	特集	FGR・SGA 児のトピックス	(2,900円)
	第3号 (2025年3月)	特集	多胎妊娠 2025	(2,900円)

ご注文：

株式会社東京医学社 営業部

Tel：03-5810-1628 Fax：03-5810-1629

E-mail：hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

内容についてのお問合せ：

株式会社東京医学社 編集部

Tel：03-5810-1648 Fax：03-5810-1649

E-mail：shusanki@tokyo-igakusha.co.jp

URL：https://www.tokyo-igakusha.co.jp

